



空冷・水冷
ヒートポンプ



エコ・アイス
(mini)

贈呈
理由

ヒートポンプ空調システムの採用により、 寒冷地における遊戯場の省エネルギーを実現



プレイランドハッピー二十四軒店

お客さまに喜びを提供する 地域一番店を目指して

株式会社新和ホールディングスは、1951(昭和26)年に北海道千歳市で創業した「パチンコホール・ニューハッピー」が前身で、以降「プレイランドハッピー」を運営する株式会社新和を中核としたアミューズメント・不動産賃貸業を展開するグループ企業である。

同社は「地域一番店」を追い求め、徹底的にこだわり抜いた店舗づくりにより、今では札幌圏を中心に21ホールを展開するまで事業を拡大している。

店舗名にも掲げているように「ハッピー」な社会をつくりたいという思いの



マルチエアコン室外機

元、創業のころから医療施設への寄附や医療器具の寄贈、交響楽団を招いたコンサートなど、社会貢献活動も積極的にを行っている。

設備の経年劣化にともない 空調システムをリニューアル

札幌市西区に位置する「プレイランドハッピー二十四軒店」は96(平成8)年にオープンし、吸収式冷温水機(A重油焚)のセントラル空調を使用していたが、経年劣化による故障リスクの他、メンテナンス費用やA重油の価格変動などさまざまな観点からリニューアルが検討されていた。

こうした中、地元の電力会社によるソリューション営業において、これらのリスクや不安を解消できる寒冷地向けヒートポンプ空調(個別分散)への転換が提案された。その際、故障時のリスク分散や環境負荷の低減、工事の受注といった総合提案が決め手となり、電力会社グループによる空調リニューアルが決定した。

ヒートポンプ空調の導入後は、従来システムと比べて省エネルギーにつながった他、操作が容易で制御性も優れていることから、現場スタッフからも好評を得ている。

また、地域の特性上、冬期は気温が氷点下での営業がメインとなるが、来店客にとっては常時暖かい室内で遊戯を楽しむことができるなど、夏期の冷房も含め、ヒートポンプは年間を通して快適な空間づくりに貢献している。

今後も省エネルギーの推進と環境負荷の軽減を図りながら、「地域一番店」の店づくりを進めるとともに、誰もが「ハッピー」になれる取り組みを実践していく。

プレイランドハッピー二十四軒店

所在地:札幌市西区二十四軒1条5-4-1
設備設計:尚設備設計工房 善
設備施工:北海電気工事(株)
延床面積:1,721㎡
竣工:2017年更新

■設備概要

エコ・アイスmini 5馬力×1台(三菱電機)
電気式ヒートポンプ(個別分散)
234kW×3台(東芝キャリア)、
11.2kW×2台、14.5kW×1台、27.5kW×4台、
35.6kW×1台(三菱電機)